

No.1702(平成29年5月16日発行) 担当:人材確保・育成グループ(TEL 076-263-1157)

「事業承継補助金」の公募を開始(中小企業庁)

【情報確認日:2017.5.1】

「事業承継補助金」は、事業承継(事業再生を伴うものを含む)を契機として経営革新等や事業転換(以下、併せて「新たな取組」という。)を行う中小企業に対して、その新たな取組に要する経費の一部を助成する事業で、新たな需要や雇用の創出等を促し、我が国経済を活性化させることを目的としている。応募の締め切りは6月2日。

◎問合せ先 [事業承継補助金事務局](#)

TEL:03-3501-5803

中小ものづくり企業のIoT活用事例集詳細版を公表(関東経済産業局)

【情報確認日:2017.5.1】

経済産業省 関東経済産業局では、中小ものづくり企業のIoT等活用事例を紹介する「中小ものづくり企業IoT等活用事例集」を公表した。3月に公表した、「中小ものづくり企業IoT等活用事例概要資料」の詳細版。内容は、武州工業(株)(東京都青梅市)のスマホ等も活用した「見える化システム」など、中小ものづくり企業ごとの経営課題、その課題への対応(経緯・解決手段)、効果をはじめ、企業が利用したIoTツールやIoTツールを提供している企業情報などが紹介されている。

◎問合せ先 [関東経済産業局 地域経済部 情報政策課](#)

TEL:048-600-0282

「SECURITY ACTION」ロゴマーク使用申し込み開始(IPA)

【情報確認日:2017.5.9】

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)はこのほど、中小企業自らが、情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する「SECURITY ACTION」のロゴマーク使用申し込みを開始した。日本商工会議所とIPAは、2月に中小企業の情報セキュリティ対策普及の加速化に向けた共同宣言を発表。この活動の一環として自発的な情報セキュリティ対策を促すための核となる取り組みとして「SECURITY ACTION」を創設した。ロゴマークをポスター、パンフレット、名刺、封筒、会社案内、ウェブサイトなどに表示して、自らの取り組みをアピールすることができる。

◎問合せ先 [独立行政法人情報処理推進機構\(IPA\)](#)

* HP内のメールフォームより

「FinTechビジョン」のご案内(経済産業省)

【情報確認日:2017.5.9】

近年「FinTech」と呼ばれるIoT、ビッグデータ、人工知能(AI)といった技術を使って革新的な金融サービスを提供する動きが世界中で見られ、経済産業省では、2015年10月より「産業・金融・IT融合に関する研究会」(FinTech研究会)を開催し、2016年3月にその結果を公表。その後、2016年7月より「FinTechの課題と今後の方向性に関する検討会合」(FinTech検討会合)を開催し、我が国としての課題認識や目指すべき姿、政策の基本的方向性等について検討を行い、今般FinTechに関する総合的な報告・提言として「FinTechビジョン」を取りまとめた。

※「FinTech(フィンテック)」は、Finance(金融)と Technology(技術)を掛け合わせた言葉

◎問合せ先 [経済産業政策局 産業資金課](#)

TEL:03-3501-1676

企業主導型保育事業に係る助成金の一次募集を実施(内閣府)

【情報確認日:2017.5.10】

内閣府は、5月31日17時30分まで平成29年度の企業主導型保育事業に係る助成金の一次募集を実施している。本事業は、企業主導型の事業所内保育事業を主軸として、多様な就労形態に対応する保育サービスの拡大を行い、一層の保育の受け皿整備を目的とするもの。具体的には、平成30年3月31日までの間に実施される、本事業の運営費・整備費に対し助成金の募集を行う。

◎問合せ先 [内閣府 子ども・子育て本部](#)

TEL:03-5253-2111(大代表)

* お願い:本通信に掲載してある情報は、必ず、発信・提供先で詳細をご確認下さい。

(基本的には、日本商工会議所のニュースラインまたは情報元のHPを引用)